



## 長野ワイズメンズクラブ 会報

2017年

2月 第75号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



## 2016~2017 年度主題

国際会長	Joan Wilson (カナダ) "Our Future Begins Today." 「私たちの未来は、今日より始まる」
アジア会長	Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事	利根川 恵子 (川越クラブ) 「明日に向かって、今日動こう」
あずさ部部长	浅羽 俊一郎 (東京山手クラブ) 「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
クラブ会長	森本俊子 「長野クラブオリジナルの活動を膨らませよう」



## 今月の聖句

「心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。

悲しむ人々は、幸いである、その人たちは慰められる。

柔和な人々は、幸いである、その人たちは地を受け継ぐ。」 <マタイによる福音書 5章 3-5節> 丁 胤植牧師 選

## 2月 例会案内

日時 2017年2月15日(水) 6:30pm~8:30pm

会場 レストランやま

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング、ワイズの信条、聖句
3. 会長あいさつ
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 久保田恵子さんの入会式
6. 報告 各係から
7. 卓話「台湾のユースコンボケーションに出席して」  
小林太地さん (早稲田大学法学部1年生。  
2016年8月1日から7日まで、台湾で開かれた国際ユースコンボケーションに参加。現在東京YMCA山手学舎に居住)
8. 食事 (TOF月につき軽食です)
9. 自由トーク (会員各人の近況報告) ニコニコタイム
10. ハッピーバースデー (丁胤植さん 8日、)
11. YMCAの歌
12. 閉会点鐘 会長

## 真実を見抜く目

森本俊子

小池劇場、トランプ劇場と次々に自分の物差しから大きく離れた情報が流れてきます。Alternative factとかfake newsとか耳慣れない言葉が飛び出してきました。一体本当の事柄、信じられる事柄とはどこにあるのでしょうか。自分の暮らしとどう関わってくるのでしょうか。自分の問題としてどう受け止めたらいいのでしょうか。全く油断できない状況になっています。私自身は、真実を見抜く目を養い、ある時は本音を抑えて理想に生きる自分でありたいと思っています。

さて、ワイズの活動では、2月はTOF (time of fast) といって一食を飢えた方のために捧げる月としています。腹一杯食べられることに感謝して少しでも飢えを減らせるように実働したいと思います。長野市でも「こども食堂」の活動が目につくようになってきました。「信州こども食堂ネットワーク」ができあがって、生活困窮者を支援する活動が県内23か所に広がっているそうです。わたし達もこの活動を見つめ参加しようではありませんか。

ところで、栄村は復興支援金が打ち切れ、人口も減った今、災害時に避難所として大活躍した村の温泉施設が経営の危機に陥っているとのことで残念です。なんとか存続してほしいです。私たちに出来ることはなにか、といえば、収穫祭の特別例会を続けていくことだと思います。そして、栄村を広く紹介することだと思います。

福島メンが「聖地の若者たちに平和を」目指して交流活動を推進していたり、小林メンが「ユニバーサルサポーターズ」の活動を立ち上げて障害のある人や高齢者が少しでも快適に生活できるようにと知恵を絞っていることを応援しましょう。

4日5日とYMCA 東山荘で開かれた「第二回東西交流会」に参加してみたいワイズメンの温かい眼差しと可能性を改めて感じています

## 1月データ

在籍会員 12名  
 例会出席者 7名 例会出席率 58%  
 (メイキャップ・メネット含む)  
 ゲスト 1名

## 3月例会のご案内

とき 3月15日(水)  
 ところ レストラン やま  
 連絡先 会長または書記へ  
 tokoton921@gmail.com (森本会長)  
 f69a9n@bma.biglobe.ne.jp (小林書記)

会長	森本俊子
副会長	福島貴和
書記	小林美彦
会計	倉石美津子
監査	塩入 隆
プリテン	小林美彦、堀内雅俊
担当主事	露木淳司

## 1月の例会報告

出席者 青山史恵、倉石美津子、小林美彦、小林晶子（メネット）福島貴和、堀内雅俊、森本俊子、  
ゲスト 久保田恵子、

福島ワイズの司会により開会、開会点鐘（会長）ワイズソングの後、会長挨拶とゲスト紹介。青山史恵さんの入会式を行いました。青山さんからワイズメンとしての決意や理解ある職場の様子なども話され頼もしい仲間の入会を実感しました。各係から報告があり、ピザをはじめとしたワイズディナー。会場オーナーからお酒の差入れもあり、新春らしい食事を楽しみました。さらに小林ワイズが企画している「デュアルスキー」試乗会に協力することになりました。デュアルスキーは今のところ日本に一台しかないもので、障害のある人でもスキーを楽しむことのできるチェアスキーです。2月20日に、いづなりリゾートスキー場で試乗会を開く予定です。都合のつく方はお出かけください。次期会長を決めなければならないのですが、決まりませんでした。



★ **Time of fast (TOF)** の献金はどのように使われるのでしょうか。

本年度国際協会はこの資金で、韓国釜山 YMCA のワイズメン医療団によるカンボジア、ラオス、ミャンマーに対する医療援助の支援、モンゴル YMCA の若者の性感染症予防対策の支援、ハイチ YMCA の山岳地帯の社会から疎外されている若者を対象とした教育活動の支援、アフリカ Y Care Internal の若者が生きていくための技術を習得する研修援助の支援など16か国25件のプロジェクトに1400万円が用いられます。TOFの献金額は、全世界一律ではなくその人の一食分の食事代としていて、全世界3万人のワイズメンが同じ痛みを感じながら捧げることは、素晴らしいことだと、東京西クラブの吉田明弘さんは同クラブ今月のブリテンに書いておられます

## 新入会員の紹介と一言



以前東京サンライズクラブに入れていただいていたので、入会式は初めての経験ではありません。結婚して長野に来ました。子供がいないので、せめてなにか若者のためになるような活動をしてみたいなあと思っています。幸い職場の理解もありますので、ワイズライフを楽しみたいと思います。



この度仲間に入れていただきました堀内です。丸子町の生まれです。皆様が大きな目標に向かって一丸となって進む様子に大変感動しています。なんの力もありませんが頑張っていきたいと思いますのでご指導よろしくお願いたします。

## YMCAだより

露木淳司

今年のチャリティーランは6月10日(土)、小瀬の補助競技場にて開催されることが決定しました。記念すべき20回目の開催となります。先日の常議員会にて大会委員長は甲府21クラブの松村豪夫様にお引き受けいただくことが決議されました。第一回目の実行委員会は5月23日に予定していますので、引き続き皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、ぶどうの木に続く、ケア・コミュニティーづくり事業第二次計画として、発達障害児支援事業「放課後等児童デイ」がいよいよ開始することが決定しました。12月末に県の障害福祉課に申請書を提出し、会場となるYMCAの会館に対する消防等の査察もクリアし、この程晴れて児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業の施設として認可を受けました。この事業は発達に何らかの偏りのある児童のソーシャルスキルを向上させるプログラムを提供するもので、午前中は幼児、午後は小学生を対象にしています。利用は週1回から毎日来る児童まで様々で、平均して一日10名が定員になります。皆様の身近に該当する方、興味のおありの方がおられましたら是非ご紹介ください。

## 今期これからの予定

- 2月4,5日 東西ワイズ交流会 (YMCA 東山荘)
- 2月11日 あずさ部評議会 (東京山手 YMCA)
- 2月15日例会 小林太地さん (コメット) の台湾報告卓話
- 2月20日 デュアルスキーの試乗体験会 (いづな)  
TOF 献金 切手の作業
- 3月15日例会 役員改選 卓話未定
- 3月4日5日 役員研修会 (YMCA 東山荘)  
栄村の雪明り運動会?
- 4月19日例会 卓話未定
- 5月13日 評議会
- 5月17日例会 卓話未定
- 6月3,4日 川越大会
- 6月21日例会 卓話未定

## ♥ クラブ会費の振込をお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています

。今年度後期会費 (1月~6月) 18000円。  
まだの方、お振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)

八十二銀行 昭和通営業部(店番号214)

普通預金 口座番号 871118

長野ワイズメンズクラブ会計

倉石美津子